

授業改善プラン 中学校 第2学年 国語

筆者の意図を読み取ったり、比較読みをしたりする活動を通して、条件に沿って自分の考えを書く力を育成！

指導について

- ・ 調査問題概要／市正答率

『対談で取り上げた内容を踏まえて自分の考えを書くことを求める』問題

B 1三/正答率 15.3%

- ・ 課題

話の内容を踏まえながら、自分の考えを記述する力が十分には身に付いていない。

- ・ 指導の手立て

「筆者の問いに対する答えの文を、条件にそって書く」という学習課題を取り上げ、「筆者の意図を読み取る」活動を通して、「条件にそって自分の考えを書く力」を育成したい。

【教材名 「恥ずかしい話」(吟味・判断)】

【指導計画と評価】

時	指導計画	指導の手立てと留意点 / ☆評価
1	文章を読んで、段落の構成をとらえる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ あらかじめ構成表を用意しておくことで、1時間で構成について理解させ、筆者の論の進め方の工夫について気付かせる。 ☆各まとまりにおける筆者の考えを的確にとらえ、論証(4)と結論との間のまとまりの役割を理解している。 <p>(読むこと、ノート・発表)</p>
2	納得できる部分と納得できない部分について、根拠を明らかにして自分の考えをもつ。 (ワークシート①にメモ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者の意見に対する自分の考えについて、グループで交流してから書くことで、違った視点から考えられるようにする。 ☆筆者の考え方に納得できるところ、納得できないところを、根拠を挙げながら述べている <p>(読むこと、発表・ワークシート①)</p>
3	納得できる部分と納得できない部分について、それぞれ根拠を明らかにして自分の考えを書く。(ワークシート②③) 条件1 80～120字 2 自分の体験(根拠) 3 自分の考え	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシートを活用することで、根拠(自分の体験)を明らかにして書けるようにする。 ☆論証の仕方について考えを深めながら、根拠を明らかにして文章を書こうとしている。 <p>(書くこと、ワークシート②③)</p>
4	筆者の問いに対する答えの文を、条件にそって書く。(ワークシート④) 条件1 150字～200字 2 自分の体験(根拠) 3 自分の考え	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構成を立ててから書き始める。 ☆自分の知識や体験と関連付けて、構成を工夫して書いている。 <p>(書くこと、ワークシート④)</p>